



みらい

町田市立真光寺中学校
3年学年だより

H30.3.13.(火)
No.56

☆連載！ 中学校生活一番の思い出⑦☆

◎最後のムカデ 3組 N・E

最後の体育祭でのムカデ。私は団長と先頭をやった。初め、足がそろわず何度もこけて、1周走ることも困難だった。順番を変えたり、班の人にもっと声を出すように言ったり、試行錯誤をしてやっと半周走れるようになった。1周を走りきるのもままならないまま体育祭の本番。不安でいっぱいだった。自分たちの班の順番がきてたすきをもらい、走り出した。最初は調子がよかったのに、だんだん足がずれてきて、何度も転びそうだった。そんな時、クラスみんなが声をかけてくれた。まだ頑張れる、あと少し、そう思い走り切ることができた。結果1位になることができて、とても嬉しかった、自分が走っていない時も応援することで、一緒に走ることができるのだと感じた。私にとって最後の体育祭でのムカデは、クラスの温かさを感じることもできた最高の思い出だ。

◎最後の体育祭 1組 T・M

私の中学校生活一番の思い出は、体育祭です。1組は、最初の練習からみんなやる気があって、とてもよい雰囲気でした。ですが、たくさん練習しても成果が出ず、クラスの多くの人が泣いてしまうこともありました。そんな時は、クラスみんなではげまし合いながら、あきらめず練習し続けました。その結果、本番では優勝することができ、本当にうれしかったです。トロフィーをもらった時は、クラスみんな、支えてくれた先生への感謝の気持ちでいっぱいになりました。私は、最後のクラスが1組で本当によかったです。残り少ない時間だけれど、1組で最高の時間を過ごしたいです。



◎中学校生活一番の思い出 2組 T・M

私の中学校生活一番の思い出は、3年最後の合唱祭です。その思い出は楽しいだけのものではありませんでした。2組は一番、歌の練習をするにあたって問題のあったクラスだと思います。パート練習での問題はありませんでしたが、みんなで合わせるときはグダグダでした。そして毎回のよう、本田先生に怒られていました。練習をすればするほど、仲がくずれていきそうになり、とてもハラハラしました。担任である本田先生にとっても心配をかけたと

思いますし、また、副担任の鵜飼先生や、治田先生、保科先生、山中先生、音楽科の平山先生など、たくさんの先生が心配してくださいました。そんな中、最後に2組らしい合唱ができ、優勝し、町田市の連合音楽会に出場できたことが、一番の思い出だと思います。

☺私の中学校生活一番の思い出 3組 H・N

私の一番の思い出は、9月の修学旅行です。班行動では準備の時、ルートが変だったり、当日は元々乗る予定だった電車とバスに乗れなかったりなど、大変なこともありました。でも、普段話さない人とたくさん話せたのでよかったです。生活班では、みんなでUNOやトランプをやったりして盛り上がり、楽しい時間を過ごせました。

真光寺中学校のこのメンバーでいられるのは残り少ないので、卒業までの1日1日を大切に過ごしていきたいです。



☺My memory 1組 T・D

私は中学校生活の毎日が思い出です。

毎日の授業、年に数回行われる学校行事、毎日が楽しく、この3年間、学校を休みたいと思ったことは一度もありませんでした。毎日の学校生活を楽しませてくれた皆様、本当に有り難う御座いました。もう少しで離れ離れになってしまうと思うと少し寂しいですが、皆様と一緒に過ごせる残りの日々を楽しみたいと思います。

☺邦楽部(部活動) 2組 N・M

中学校生活で一番の思い出は、部活のみなどと3年間頑張ってきたことです。

最初、入部した頃は、邦楽部には友達に誘われて入った感じで、全然、琴自体に興味がありませんでした。1年生の頃は琴よりも、友達としゃべるのに夢中になってしまっていて、顧問の先生に怒られたり、先輩にもあきれられたりして、そのまま本番直前まで追い込まれて、練習したけどひけなくて、本番はエアでひいたこともありました。その時は後悔の気持ちでいっぱいでした。でも、それから2年生になって、だんだん練習を重ねていくうちに上達していった、一つの曲を全部ひけるようになると、本当にうれしくなって、また違う曲もひきたいという気持ちに変わりました。3年生になって、先生にほめられることが多くなって、自分でも成長しているのが分かってきました。先輩や後輩とも仲良くなれて、よかったと思います。

☺修学旅行 3組 H・O

3日目のお昼で、アイスコーヒーに角砂糖を入れて溶けないと言っていた班員がいて、おもしろかった。オレンジジュースでフロートを作ろうとしたけど、氷を入れ忘れてアイスが沈んでしまったのもおもしろかった。中学校生活で一番笑った。おもしろい思い出ができてよかった。



☺中学校生活で感じたこと、記憶に残っていること、楽しかったこと、やい残したこと、これらを通して学んだこと 1組 T・K

私は、「中学校生活一番の思い出」は、中学校生活そのものだと考えています。

中学校に入学してすぐの体育祭、初めての国際交流、3年生のすごさを感じた合唱祭、中学校初の移動教室、2回目の体育祭、世界と触れ合った国際交流、職員合唱が盛り上がった合唱祭、仕事の大変さを学んだ職場体験、最後の体育祭、貧困について考えた国際交流、優勝できなかった合唱祭、京都への修学旅行、中学校生活で築き上げたもの一つ一つがよい思い出になると思います。

私は、特に印象に残っていることは、3年生での体育祭です。クラスで団結して優勝することができ、大きな達成感を得ることができました。楽しかったことは、1年生の時のスキー教室で、自由時間でのクラスメイトとのトランプや、暗闇おにごっこが面白かったです。

中学校に入ってから3年間、すべて文化部に所属していたので、運動部に入ればよかったな、と心残りもあります。3年間の中学生生活を過ごしてきて思ったことは、集団の一員であることがとても大切なんだな、と感じました。学校にも優しい先生がいて、とても充実した3年間だったと思います。残りの日々も、充実した生活を送りたいと思います。

☺大切な存在 2組 N・M

私の中学校生活一番の思い出は、部活の後輩とすごく仲が良くなったことです。仲がとてよくなったことにより、部活の入部希望者が増えました。だから、人数が足りなくて苦労していたパートは、今では逆に、人数が多くて困るようになりました。本当にうれしかったです。学年は違うけれど、相談にのったり、のってもらったり、プライベートでも会うことが多くなって、親しい後輩ができてすごく幸せです。

卒業したら会う回数が減ってしまってさびしいけど、これからも心の中でつながってたいです。



☺Volleyball club 3組 H・R

部活では、仲間の大切さを学びました。

辛いことはたくさんありました。けれど、それを乗り越えてちゃんとした引退ができたと思います。そして、この真中のバレーボール部を続けられたのは、先輩や後輩、同じ学年の仲間がいたからです。心から感謝したいと思います。そして、誰も経験者がいなかったけど、先輩や宮崎先生、そして保科先生がいたから、強いチームと戦っても争いができたと思います。私が怒ってチームの雰囲気が悪くなった時もたくさんありました。それでも諦めずに、皆頑張ってくれてうれしかったです。今のチームには2日目を越えてほしいです。悔いの残る試合はしないで、全部本気でやってほしいと思います。

☺**体育祭 1組 N・M**

中学校生活一番の思い出は、中3の体育祭です。中3の体育祭は全部楽しかったけど、その中でも一番楽しかったのは、大縄と大ムカデです。大縄は、練習の時はあまり跳べていなかったのに、本番ではすごく跳べたのでよかったです。大ムカデは練習の時、ぜんぜん他のクラスより遅かったのに、本番では3位だったけれど差がそんなにならなかったで、くやしいけど楽しかったです。3年間の体育祭の中で、一番、中3の体育祭が思い出に残っています。



☺**中学生での一番の思い出 3組 H・Y**

1・2年生の頃は覚えていないので、3年生での一番の思い出は、体育祭、修学旅行、合唱祭を含む、学校生活が一番の思い出です。僕は、毎日友達と一緒にいて、毎日友達と過ごしてきました。だからどんな行事よりも、普段の学校生活の積み重ねが、一番楽しかったよい思い出です。

☺**コンクール 1組 N・N**

私の一番の思い出は、3年の時の吹奏楽コンクールです。私は2年の時、自己管理の悪さでコンクールに出ることができませんでした。結果は銅で、自分もしっかりしていれば、出て皆と演奏ができたのにと、とても悔しく思いました。

その年の合唱祭では、コンクール曲をしっかり演奏することができました。先生から「リベンジ成功だね」と言ってもらいました。しかし、私はリベンジできたとは思えませんでした。そして3年になってからのコンクールでは、家でも練習して、楽器が吹けないときはコンクール曲を聴いたり、指練をしたりと、自分なりに頑張りました。ソロ演奏でもミスなく演奏することができ、結果も銀でした。私は、自分なりにできることをしっかりと行い、リベンジ成功できたと思います。

